

# 東洋史特殊講義4A－II

科目ナンバリング HAA-208  
選択必修 2単位

澁谷 由里

## 1. 授業の概要(ねらい)

### 張学良の100年

1936年に西安事件を起こし、中国を「抗日」へと転換させた張学良は、どのような時代を生き、どのような人物だったのでしょうか。20世紀の中国・台湾史、日中関係史を通じて考えていきます。

## 2. 授業の到達目標

1. おおむね20世紀の中国・台湾史、日中関係史の基礎を理解できる。
2. 張学良が上記の歴史の中で果たした役割を理解できる。

## 3. 成績評価の方法および基準

LMSに出題する、複数回の課題への解答(90%)  
課題提出期限厳守の度合い、および出席回数・ログイン回数(10%)

## 4. 教科書・参考文献

### 教科書

久保亨、土田哲夫ほか 『現代中国の歴史 第2版 兩岸三地100年のあゆみ』 東京大学出版会

### 参考文献

澁谷由里 『馬賊の「満洲」—張作霖と近代中国—』 講談社学術文庫

石川禎浩 『中国共産党、その百年』 筑摩選書

## 5. 準備学修の内容

20世紀の中国近現代史と日本近現代史について、高校教科書(もしくはそれに相当する書籍)で予習しておくこと。授業に持参してもよい。

## 6. その他履修上の注意事項

LMS上に出した課題への解答を忘れないこと。解答忘れや誤送信の放置などがあつた場合は、最終成績から1ランク下げる。例えば合計が60点(「可」相当)だったとしても、解答回数に不備があれば「不可」となる。

※秋期からの新規履修者へ 春期には1901年から1936年までの中国史、日中関係史を扱っています。該当部分を教科書などで一読しておいてください。

## 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、および春期の振り返り(9月21日、対面授業)
- 【第2回】 西安事件(1)(9月28日、対面授業)
- 【第3回】 西安事件(2)(10月5日、対面授業)
- 【第4回】 日中戦争(1)(10月12日、対面授業)
- 【第5回】 日中戦争(2)(10月19日、対面授業)
- 【第6回】 終戦と内戦(1)(10月26日、対面授業)
- 【第7回】 終戦と内戦(2)(11月2日、対面授業)
- 【第8回】 台湾の国民政府(1)(11月9日、対面授業)
- 【第9回】 台湾の国民政府(2)(11月16日、対面授業)
- 【第10回】 蔣経国時代(1)(11月30日、対面授業)
- 【第11回】 蔣経国時代(2)(12月7日、対面授業)
- 【第12回】 李登輝時代(1)(12月14日、対面授業)
- 【第13回】 李登輝時代(2)(12月21日、対面授業)
- 【第14回】 張学良のNHKインタビューの意義(2022年1月8日、LMS配信)
- 【第15回】 授業のまとめ(1月11日、対面授業)